

申込書記入例

奨学金貸与申請書

| | | | | | | |
|-----|------------|---|---|--|--|----------|
| 申請者 | フリガナ氏名 | きたかみ たろう 北上 太郎 | <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 | 生年 月日 | <input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 14年5月1日 (18歳) | |
| | 現住所 | (〒024-8501) 北上市芳町1番1号 | | | | |
| | 本籍地 | 北上市芳町1番1号 | | | | |
| | 電話番号 | 0197-64-2111 | 携帯電話 | XXXXXXXXXX | | |
| | 在学情報(4月時点) | 国公立等区分 | 国立 | 学校区分 | <input type="checkbox"/> 大学院 <input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専修学校(短期) <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 専修学校(高等課程) | |
| | 学校名 | 〇〇大学 | 学部 学科名 | 工学部建築学科 | 学年 | 1年 |
| | 所在地 | (〒〇〇〇-〇〇〇〇) 〇〇県△△市××1丁目1番1号 | 電話 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | 正規の 修業年限 | 4年 |
| | 入学 | 令和3年4月1日 | 卒業 予定 | 令和7年3月31日 | 年間 授業料 | 535,800円 |
| | 通勤 区分 | <input type="checkbox"/> 自宅 <input checked="" type="checkbox"/> 自宅外 | 他の奨学 金貸与 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 | 〔有の場合名称 日本学生支援機構〕 | |

入学金や施設整備費を含めず、**授業料のみ**の金額を記入してください。

| | |
|------|---|
| 貸与期間 | 令和3年4月から 令和7年3月まで (4年間) |
| 貸与金額 | <input checked="" type="checkbox"/> 30,000円 <input type="checkbox"/> 10,000円 × 12月 × 貸与期間 = 金 1,440,000円 |

| | | | | | | |
|------------|--------|-----------------------------|---|---------------|--|--------------|
| 連帯保証人 | フリガナ氏名 | きたかみ ごろう 北上 五郎 | <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 | 生年 月日 | 昭和44年1月10日 (52歳) | |
| | 住所 | (〒024-8501) 北上市芳町1番1号 | 申請人との 続柄 | 父 | | |
| | 本籍地 | 北上市芳町1番1号 | | | | |
| | 電話番号 | 0197-64-2111 | 携帯電話 | △△△-△△△△-△△△△ | | |
| | 職業 | 会社員 | 勤務先 | 株式会社〇〇工業 | 電話番号 | 0197-72-8256 |
| 生計を別にしている者 | フリガナ氏名 | わが はちろう 和賀 八郎 | <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 | 生年 月日 | <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 47年8月20日 (48歳) | |
| | 住所 | (〒024-0392) 和賀町横川目11地割160番地 | 申請人との 続柄 | 叔父 | | |
| | 本籍地 | 和賀町横川目11地割160番地 | | | | |
| | 電話番号 | 0197-72-8257 | 携帯電話 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | | |
| | 職業 | 自営業 | 勤務先 | 〇〇商店 | 電話番号 | 0197-72-8257 |

北上市奨学金の貸与を受けたいので、連帯保証人と連署して申請します。
令和3年3月19日

申請者
(奨学生)

北上 太郎



連帯保証人
(保護者又は親権者)

北上 五郎



連帯保証人
(同居の家族以外で別生計の者)

和賀 八郎



北上市長 様

- 備考
- 申請者、連帯保証人の氏名は、必ず自署してください。
 - 連帯保証人の押印は印鑑登録された印鑑で押印してください。
 - 申請事項が変更になった場合は、速やかに変更届を提出してください。
 - 連帯保証人それぞれの納税証明書を添付してください。
 - 同居の家族以外で生計を別にしている連帯保証人は、資力を有していることの証明書類(確定申告書(控)、源泉徴収票等)を添付してください。
 - 北上市に住所を有し、市税が課税されている連帯保証人は、次の同意書に署名押印することで、備考4の証明書の添付を省略することができます。ただし、北上市に住所を有していても、転入などの理由により北上市以外で課税されているときは、備考4の書類が必要になります。

【裏面へ続きます】

市税の納付に関する調査同意書

北上市教育委員会が、私の市税の納付情報の閲覧及び証明書の交付を受けることに同意します。

連帯保証人
(保護者又は親権者)

北 上 五 郎



連帯保証人
(同居の家族以外で別生計の者)

和 賀 八 郎



・ 北上市に住所のある連帯保証人のみ記入すること。

・ 記入押印で納税証明書の提出は必要ありません。

(収入の有無にかかわらず) **同じ世帯の方を全員記入**してください。

家庭状況調査書

| | | 氏名 | 続柄 | 年齢 | 職業 | 勤務先 | 資産 | | 所得等 確認欄 | 控除額 |
|---|-----------------------|--|----|--|---|---|--|---|-----------------------------|-----|
| 申請者と同一生計の家庭状況 | 収入がある者及び 学校在学者以外の者 | (保護者) 北上 五郎 | 父 | 51 | 会社員 | 株式会社□□工業 | 居宅以外 の資産 | <input checked="" type="checkbox"/> 土地 (宅地) 200 m | | |
| | | 北上 桜子 | 母 | 49 | パート | 有限会社△△工務店 | | <input type="checkbox"/> 土地 (田、畑、山林) m ² | | |
| | | 北上 一郎 | 祖父 | 76 | 無職 (年金) | | | <input type="checkbox"/> その他 () | | |
| | | 北上 花子 | 祖母 | 73 | 無職 (年金) | | | | | |
| | | 学校在学者 (4月時点) | 氏名 | 続柄 | 年齢 | 学校設置者 | | 学校名 (学年) | 通学区分 | 授業料 |
| (申請者本人) | 北上 太郎 | | 本人 | 18 | <input checked="" type="checkbox"/> 国公立 <input type="checkbox"/> 私立 | | 〇〇大学 (1) | <input type="checkbox"/> 自宅 <input checked="" type="checkbox"/> 自宅外 | 本人及び令和3年4月時点での学校に通っている者を記入。 | |
| | 北上 美桜 | | 妹 | 15 | <input type="checkbox"/> 国公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 | | △△高等学校 (1) | <input checked="" type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 自宅外 | | |
| | | | | | <input type="checkbox"/> 国公立 <input type="checkbox"/> 私立 | | () | <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 自宅外 | | |
| | | | | <input type="checkbox"/> 国公立 <input type="checkbox"/> 私立 | | () | <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 自宅外 | | | |
| 特記事項 | | <input type="checkbox"/> ひとり親家庭 <input checked="" type="checkbox"/> 障害者 1名 氏名 北上 花子 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者が別居 別居の特別支出年額 円 <input type="checkbox"/> 長期療養者 名 氏名 療養費年額 円 <input type="checkbox"/> その他の事情 () | | | | | | | | |
| 奨学金を必要とする理由 (申請者本人が必ず記入すること。) | | | | | | 担当課処理欄 | | 合計 | ア | イ |
| 【例】 私は大学で建築設計について学び、将来建築士になって、地元の都市デザインを手掛ける職に就きたいと考えているが、現在寝たきりの祖母の介護費用と妹の私立高校への進学費用で家庭が圧迫しており、奨学金を利用して学費を賄いたいため。 | | | | | | 奨学金を必要とする理由は、次のポイントを参考に、具体的に記入すること。 | | | | |
| | | | | | | ・どのように厳しい家計・世帯状況なのか。 ・進学先 (又は在学中) の学校で何を学びたいのか。又は何に励みたいのか。 | | | | |

- 備考
- 1 太枠内のみ記入してください。
 - 2 続柄は申請者から見た続柄としてください。
 - 3 収入がある人は、収入を証明する書類を添付してください。
 - 4 特記事項に該当する項目がある場合は、それを証明する書類を添付してください。

北上市長 様

学 校 名
所 在 地
学校長氏名
電 話 番 号



奨 学 生 推 薦 書

次の者は、貴市の奨学生として適当と認め推薦します。

| | | | | |
|--|----------------------|----------|---|---------------|
| 推薦学生 | フリガナ 氏 名 | (男・女) | | |
| | 学 部 等 | 学部 学科 | 卒 業 (年 月) | 在 学 中 (学 年) |
| 学 | | 学 | A 特に優秀 | |
| <div style="border: 2px solid red; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>現在在学中の学校に記入を依頼してください。</p> </div> | | | | |
| 人物所見 | 短 所 課外活動 | 学資の状況 | A 特に問題ない。 B 一部未納がある。 C 全く納付していない。 | |
| 健康状態所見 | | 健康状態判定 | A 良好 B その他 内容 [] | |
| その他 | その他特記事項があれば記載してください。 | | | |
| 推薦書作成者 | 職 | 氏名 | 印 | |

備考 申請時に提出する学業成績証明書を交付した学校において記入してください。

令和3年3月19日

北上市長 様

誓 約 書

私は、奨学金の貸与を受けるに当たり、学業に励み奨学生としての本分を尽くすとともに、北上市奨学金貸与条例及び同規則を堅く守り、違反した場合はその責めを負います。また、貸付終了後は、誠実に返還義務を履行することを誓約します。

申請者（奨学生）

住 所 北上市芳町1番1号

氏 名 北 上 太 郎



私どもは、上記の者に対して奨学金の借受者としての責任を果たさせることはもとより、奨学金の返還その他の義務についても履行させ、万一、借受者が義務を履行しない場合は、その債務を負担することを誓約いたします。

連帯保証人（保護者又は親権者）

住 所 北上市芳町1番1号

氏 名 北 上 五 郎



連帯保証人（同居の家族以外で生計を別にしてしている者）

住 所 北上市和賀町横川目11地割160番地

氏 名 和 賀 八 郎



備考 連帯保証人それぞれの印鑑登録証明書を添付のうえ登録している印鑑を押印してください。

令和 3 年 3 月 19 日

北上市長 様

同 意 書

私及び連帯保証人は、奨学金の貸与を受けるに当たり、次の事項に同意します。

1 連帯保証人について

連帯保証人が死亡したとき又は連帯保証人が弁済能力を有しなくなったときは、連帯保証人を変更し、速やかに届け出ます。

2 情報の照会について

奨学金の貸与及び返還において、奨学生及び連帯保証人の所在不明並びに債務の不履行など北上市奨学金条例、同規則、誓約事項及び同意事項における義務を履行しないときは、私及び連帯保証人の次に掲げる情報について、北上市教育委員会が関係機関へ照会し、情報の閲覧及び証明書の交付を受けることに同意します。

- (1) 住民税及び固定資産税の課税並びに納付状況に関する情報
- (2) 本籍地及び住民登録に関する情報

申請者（奨学生）

住 所 北上市芳町1番1号
氏 名 北 上 太 郎



連帯保証人（保護者又は親権者）

住 所 北上市芳町1番1号
氏 名 北 上 五 郎



連帯保証人（同居の家族以外で生計を別にしてしている者）

住 所 北上市和賀町横川目11地割160番地
氏 名 和 賀 八 郎



備考 連帯保証人は、印鑑登録をしている印鑑を押印してください。

口座振込受領申出書

令和 3 年 3 月 19 日

北上市会計管理者 様

私は、奨学資金貸付金を口座振込により受領したいので、下記のとおり申し出ます。

| | |
|------------------|---|
| フリガナ | キタカミ タロウ |
| 奨学生氏名 (口座名義人) | 北上 太郎 奨学金の貸与を受ける本人の名義 |
| 住所 | (〒 024 - 8501) 北上市芳町1番1号 TEL (0197) 64 - 2111 ※申請時点で、住民登録をしている住所を記入してください。 |
| 金融機関名 | 銀行 〇〇 金庫 △△ 本店 農協 支店 ※ゆうちょ銀行の場合、支店のところに店名(漢数字)と店番を記入してください。 |
| 口座種別 | 1 普通(総合) 2 当座 |
| 口座番号 | 1 2 3 4 5 6 7 (右詰め) |
| 登録の内容 | 北上市奨学生の口座振込による奨学資金貸付金の受領 |
| 備考 | |

- 注1 太枠内のみを記入すること。
- 口座名義人は、必ず奨学生本人であること。
 - この申出書には、通帳の写しを添付のこと。(口座開設店名、口座番号を確認できること)
 - ゆうちょ銀行の口座に振り込みを希望される方は、必ず、振込用の店番、預金種目、口座番号を確認のうえ、申請すること。
 - 普通または当座口座であることを必ず確認すること。届出口座が貯蓄預金等の場合は振込ができず、再度口座の届出が必要となります。

令和 3 年 3 月 19 日

※この書類は、次のいずれも

持っていない方のみ提出して
ください。

- ・源泉徴収票
- ・確定申告書（控）又は市
民税・県民税申告書（控）

証人 住 所 北上市和賀町横川目11番地160地割
計) 氏 名 和賀 八郎
者 住 所 北上市芳町1番1号
氏 名 北上 太郎

和賀

還 保 証 書

私は、上記申請者が貸与を受ける奨学金の返還について、次のとおり保証します。

1 現在の資産等の状況について

| 区分 | 金額等 |
|--|-----------------------|
| <input type="checkbox"/> 給与 <input checked="" type="checkbox"/> 年金 <input type="checkbox"/> その他 | 収入（年額） 1,500,000 円 |
| <input type="checkbox"/> 営業 <input type="checkbox"/> 農業 <input type="checkbox"/> 不動産 | 所得（年額） 円 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 預貯金額 | 1,500,000 円 |
| <input type="checkbox"/> その他（保険・有価証券等） | 円 |

※ 資産等を証明する書類を添付してください。

- ・収入がある場合：源泉徴収票、年金振込通知書等（最新のもの）
- ・預貯金がある場合：預金残高証明書等
- ・その他財産がある場合：内容がわかる書類

月々の生活費と年間の生活費（月々の生活費×12）を記入。

2 生活設計について

| | |
|---------|-------------|
| 生活費（月額） | 100,000 円 |
| 生活費（年額） | 1,200,000 円 |

3 返還計画について

| | | |
|--------------|-------------|-----|
| 貸与予定総額（返還総額） | 1,440,000 円 | … a |
| 返還額（年額） a÷15 | 96,000 円 | |

連帯保証人が奨学金を返還することとなった場合の返還計画について記述してください。（例：預金額から返還期間中の15年分の生活費〇〇円を除いた△△円を奨学金返還金として支出可能であり、毎年××円を確実に返還します。）

【例】

推計収入22,500,000円（※1）と預貯金1,500,000円から返還期間中の15年分の生活費18,000,000円（※2）を除いた6,000,000円（※3）を奨学金返還金として支出可能であり、毎年96,000円を確実に返還します。

- ※1 返還期間15年間における推計収入：1,500,000円×15年 = 22,500,000円
- ※2 返還期間15年間における生活費：1,200,000円×15年 = 18,000,000円
- ※3 支出可能額 = 15年間の推計所得 + 預貯金 - 15年間の生活費
= 22,500,000円 + 1,500,000円 - 18,000,000円
= 6,000,000円

上記1、2から最大返還期間15年分の推計収入・所得、生活費を計算し、推計収入・所得（預貯金もあれば含める）から生活費を除いた額が返還総額よりも大きいことを証明してください。